

【HP 公開用】

山形地方最低賃金審議会
山形県最低賃金専門部会（第5回）

期 日 令和2年8月6日（木）10：00～

場 所 山形労働局 大会議室

山 形 労 働 局

山形地方最低賃金審議会

山形県最低賃金専門部会（第5回）議事次第

1 開 会

2 議事録署名委員指名

3 議 事

（1）山形県最低賃金の改正決定について

（2）その他

令和2年度 地域別最低賃金 答申状況

都道府県名	ランク	改定額【円】 ※括弧内の数字は改定前の地域別最低賃金額	引上げ額【円】	発効予定年月日(※2)
北海道	C	(861)		
青森	D	(790)		
岩手	D	(790)		
宮城	C	825 (824)	1	2020年 10月1日
秋田	D	792 (790)	2	2020年 10月1日
山形	D	(790)		
福島	D	(798)		
茨城	B	851 (849)	2	2020年 10月1日
栃木	B	854 (853)	1	2020年 10月1日
群馬	C	(835)		
埼玉	A	928 (926)	2	2020年 10月1日
千葉	A	925 (923)	2	2020年 10月1日
東京	A	1,013 (1013)	-	-
神奈川	A	1,012 (1011)	1	2020年 10月1日
新潟	C	831 (830)	1	2020年 10月1日
富山	B	849 (848)	1	2020年 10月1日
石川	C	(832)		
福井	C	(829)		
山梨	B	(837)		
長野	B	849 (848)	1	2020年 10月1日
岐阜	C	852 (851)	1	2020年 10月1日
静岡	B	885 (885)	-	-
愛知	A	927 (926)	1	2020年 10月1日
三重	B	874 (873)	1	2020年 10月1日
滋賀	B	868 (866)	2	2020年 10月1日
京都	B	(909)		
大阪	A	(964)		
兵庫	B	900 (899)	1	2020年 10月1日
奈良	C	838 (837)	1	2020年 10月1日
和歌山	C	831 (830)	1	2020年 10月1日
鳥取	D	(790)		
島根	D	792 (790)	2	2020年 10月1日
岡山	C	834 (833)	1	2020年 10月1日
広島	B	(871)		
山口	C	(829)		
徳島	C	(793)		
香川	C	820 (818)	2	2020年 10月1日
愛媛	D	(790)		
高知	D	(790)		
福岡	C	842 (841)	1	2020年 10月1日
佐賀	D	(790)		
長崎	D	(790)		
熊本	D	793 (790)	3	2020年 10月1日
大分	D	792 (790)	2	2020年 10月1日
宮崎	D	(790)		
鹿児島	D	(790)		
沖縄	D	(790)		
全国加重平均		(901)		-

※1 括弧内の数字は改定前の地域別最低賃金額

※2 発効予定年月日の日付は異議申出がなかった場合の日付

総合指数からみる山形地方最低賃金

労働委員：蒲原 令和2年8月6日 ⑤専門部会へ提出

下表は「令和2年度版、最低賃金決定要覧 P195」をもとに作成した表。

平成29年度から目安ランクの見直しがあったが、見直しの基礎となった経済活動の総合指数である。

この総合指数をみると最低賃金Dランクの16県の中でも山形県は上位に位置している。また、北東北に対しては、岩手より2ポイント以上、青森や秋田に関しては3ポイント以上の経済格差があるにも関わらず、最低賃金は790円と同額である。

山形県の総合指数をゼロとした場合、ポイント差+0.5をみると福島県となり、最低賃金の格差は8円。ポイント差▲0.5をみると島根県となるが最低賃金は同額。

総合指数は経済活動の差であるとするならば、Dランクを牽引する役目が山形にある。ましてや指数70以下の県と同等の最低賃金は本来の経済力から考えれば疑問が残る。

本審議会は、労使の団体交渉ではなく地域経済の実態や人口流失などの諸問題を加味した中で建設的な審議が本来の形、もちろん本年に関しては、新型コロナウイルスの影響を無視して審議することはできない。

ちなみに、徳島県の指数差が2.5ポイントもありながら、最低賃金の差が3円しかない。徳島県は平成29年の目安ランク見直し前がDランクであったことが考えられ、今後、中賃の目安も含めて金額の高さが出てくると想像される。

	R1ランク	総合指数	対山形差	R1最賃	対山形差
岐阜	C	74.6	4.5	¥851	¥61
福井	C	74.2	4.1	¥829	¥39
和歌山	C	73.9	3.8	¥830	¥40
北海道	C	73.0	2.9	¥861	¥71
新潟	C	72.8	2.7	¥830	¥40
徳島	C	72.6	2.5	¥793	¥3
福島	D	70.7	0.6	¥798	¥8
大分	D	70.3	0.2	¥790	¥0
山形	D	70.1	0.0	¥790	¥27
愛媛	D	70.0	-0.1	¥790	¥0
島根	D	69.6	-0.5	¥790	¥0
鳥取	D	69.5	-0.6	¥790	¥0
熊本	D	69.0	-1.1	¥790	¥0
長崎	D	68.5	-1.6	¥790	¥0
高知	D	68.4	-1.7	¥790	¥0
岩手	D	67.8	-2.3	¥790	¥0
鹿児島	D	67.7	-2.4	¥790	¥0
佐賀	D	67.6	-2.5	¥790	¥0
青森	D	67.0	-3.1	¥790	¥0
秋田	D	66.8	-3.3	¥790	¥0
宮崎	D	66.5	-3.6	¥790	¥0
沖縄	D	63.1	-7.0	¥790	¥0

2円答申

※「総合指数」＝「諸指標による都道府県の総合指数」の略

※総合指数が高い岐阜県以上は省略